

2014年度 勤医会東葛看護専門学校  
推薦入学試験問題

1. 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

書き上げたばかりの文章を、直後に読み返したのではよい推敲にはならない。しばらく 。風を入れる。寝かせるのが推敲の条件であるが、一般にはよく理解されない。ことに、俳句とか短歌のような短い表現では、( a ) 寝かせるまでもないと考えられるのか、概して推敲が浅くなりがちである。俳句の吟行で得た句を、( b ) あとの句会で披露するなどというのでは推敲の風を入れるのは難しい。次の吟行の日まで寝かせておくのが知恵である。《I》

アメリカのアーネスト・ヘミングウェイは①カンケツな文体によっても注目された小説家であるが、ちょっと変わった原稿の仕上げをしていた。《II》

作品を書き上げると、それを、銀行の貸金庫へ入れてしまう。手もとに置けば、ひよっとすると読み返したくなるかも知れないけれども、貸金庫では、おいそれと出してくることはできない。つまり、原稿を寝かせることになる。作者はしばし忘れることができる。ある期間がたったら、貸金庫の原稿を取り出してきて推敲を試みる。それで②納得がいけば活字にする手筈をととのえる。もし、意に満たなければ、また、貸金庫へ寝に返すのである。《III》

不慮の死をとげた【A ヘミングウェイは貸金庫に大型トランク二つ分だかの未発表原稿があった】と伝えられる。出版社はほうっておかない。ヘミングウェイの作品である。出して売れないわけがない、というので、何冊かが出版されたが結果はあまり芳しくなかったから、たちまち続かなくなった。やはり作者がまだ納得しなかったものである。出版するのは③コジンの心にもそむくことになるのである。《IV》

われわれは気軽に、考えた、考えた、と言うけれども、その初考は、なお、生々しく、不純なものを含んでいる。しばらくして、つまり風を入れてから、もう一度、考えなおす。再考である。多くはここどまりだが、念の入った推敲を試みるなら、三考が必要になる。それほど考えるのは例外的で、四考、五考というのは、ことばすら存在しない。風を入れることが④センレン化の必須の条件であるとするならば、当然、多考がもっと行われてしかるべきであるように思われる。《V》

これまでの推敲は、( c ) 再考どまり、ひどいときは、初考そのままをほうり出すことすらある。

時間をかけるのは、忘却の働きを⑤促すということである。忘却は不要、不純、よけいなものを洗い落して、純化、昇華させるかけがえのない作用を持っている。これまで、この忘却の積極的はたらきが、ほとんど注意されなかったのは、まことに不思議

である。【B 忘却は気づかれることもなく、黙々とほたらいている】。

(外山滋比古「忘却の整理学」)

- \*推敲…詩や文章の字句や表現を何度も練り直すこと。
- \*吟行…俳句や和歌を作るために、景色の良い所や名所などに出かけること。
- \*アーネスト・ヘミングウェイ…小説家。代表作に「老人と海」など。
- \*手筈…前もって決めておく手順・段取り。
- \*不慮…思いがけないこと。

(1) 傍線部①～⑤のカタカナを漢字に直し、漢字は読みを答えなさい。

- ①カンケツ      ②納得      ③コジン      ④センレン      ⑤促す

(2) 空欄 a～c に入る最もふさわしい語を次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ア もっと      イ すぐ      ウ なぜ      エ せいぜい      オ わざわざ

(3)  に入る三字の語を、本文中より探しなさい。

(4) 次の一文は、本文中のどこに入るか、最もふさわしい箇所を《I》～《V》の中から選び、記号で答えなさい。

こうして、冬眠中の原稿は、少しずつ増えていった。

(5) 【A ヘミングウェイは貸金庫に大型トランク二つ分だかの未発表原稿があった】について、

- ① ヘミングウェイが原稿を「貸金庫」に入れていたのはなぜか、その説明として最もふさわしい一文を本文中より探し、最初の三字を答えなさい。
- ② ヘミングウェイがそれらの原稿を「未発表」のままにしたのはなぜか、「～から」につながる形で、本文中より九字の語句を探しなさい。

(6) 【B 忘却は気づかれることもなく、黙々とほたらいている】について、

- ① 「忘却」のはたらきとはどのようなものか、本文中より当てはまる箇所を三十字以内で探し、初めと終わりの五字をそれぞれ答えなさい。(句読点を含む)
- ② 「忘却」のはたらきを促すことを、筆者は比喩を使ってどのように表現しているか、本文中より五字の語句を探しなさい。

2. 次の(1)～(7)の問いに答えなさい。

(1) 次の式を展開しなさい (かっこを外すこと)

①  $(x+1)(x-1)(x^2+1)$

②  $(a+2)(a^2-2a+4)$

(2) 玄米を白米にすると、8%減りました。そして出来た白米は46kgでした。最初の玄米は何kgあったでしょう。

(3)  $X = \frac{1}{\sqrt{2}} + \frac{1}{\sqrt{3}}$      $Y = \frac{1}{\sqrt{2}} - \frac{1}{\sqrt{3}}$  の時

①  $XY$  の値を求めなさい。

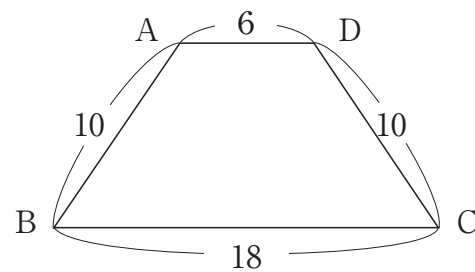
②  $X^4 + Y^4$  の値を求めなさい。

(4) 次の方程式を解きなさい。

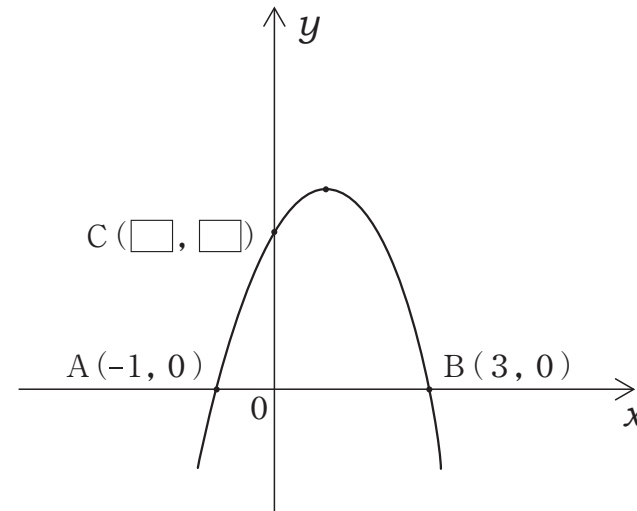
①  $x^2 - 2x - 35 = 0$

②  $\begin{cases} x + 2y = 11 \\ 5x + 2y = 23 \end{cases}$

(5) 下図のような台形ABCDがある。この台形の面積を求めなさい。



(6) 二次関数  $y = -(x+1)(x-3)$  のグラフを書くと、下図のようになった。点Cの座標を求めなさい。



(7) サイコロを二回振る。二回とも□ (1の目) が出る確率を求めなさい。

3. 次の文は「15年戦争」の敗戦から日本国憲法の施行に至るまでの内容である。文中の（ ）内に該当する語句を下記の語群の中から選び、記号で答えなさい。

1931年の満州事変にはじまり、日中戦争、太平洋戦争へと領土拡大、植民地支配を目的とした15年間にわたる侵略戦争の敗戦が決定的となり、1945年7月、アメリカ、イギリス、（ア）は、日本に対して戦争終結の機会を与えるとして無条件降伏を含む12条からなる（イ）宣言を提案した。しかし、日本政府は戦争継続をのぞむ軍部の圧力によって同宣言を黙殺した。その結果8月6日に広島、9日に長崎に世界で最初の原子爆弾が投下され多くの国民が犠牲となった。7月に宣言を受諾していれば広島、長崎の原爆投下は避けられたとも言える。日ソ中立条約を結んでいたソ連も日本に参戦し、ついに日本政府は宣言を受諾して敗戦となった。それに基づき日本の占領政策を実施したのが連合軍総司令部、略して（ウ）である。その最高司令官は（エ）であった。日本政府は大日本帝国憲法改正の原案を第90回帝国議会に提案し、前文、第1条、第9条、第25条などに関する内容の追加、そしていくつかの修正をほどこした後、可決された。

日本国憲法は1946年11月3日に公布され、翌年の5月3日に施行された。

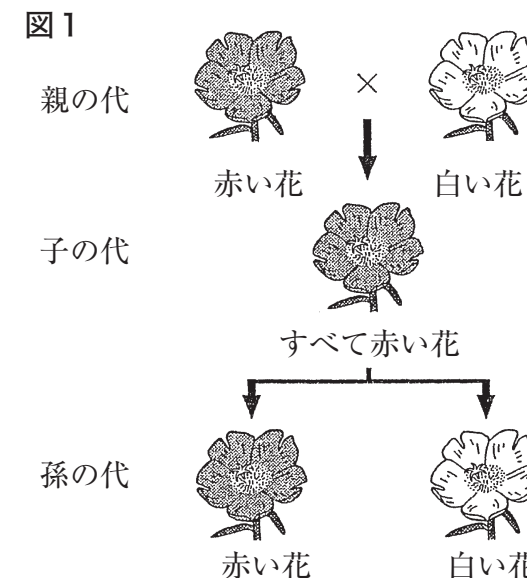
日本国憲法の基本原理は（オ）主権、（カ）の尊重、（キ）の三つである。（オ）は憲法（ク）、（カ）は憲法（ケ）、（キ）は憲法（コ）に規定されている。

- |           |          |               |         |             |
|-----------|----------|---------------|---------|-------------|
| a. ロシア    | b. ソ連    | c. 中国         | d. ポツダム | e. サンフランシスコ |
| f. 9条     | g. 1条    | h. 11条        | i. GHQ  | j. 国民       |
| k. マッカーサー | l. 基本的人権 | m. 平和主義（戦争放棄） |         |             |

※4の生物と5の化学は選択問題です。選択した番号を○で囲み、解答欄に答えを記入しなさい。

4. 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

ある植物の純系には、赤い花をつけるものと白い花をつけるものがある。この2つの純系を掛けあわせた結果を図1に示す。子の代ではすべての株が赤い花をつけ、子の代の株を自家受粉させて得られた孫の代では、赤い花をつけるものと白い花をつけるものの両方が見られた。



次に、この孫の代の株の中から赤い花をつけるもの2株を選び、株Aと株Bとした。株Aと白い花をつける株を掛けあわせた結果の株数を図2、株Bと白い花をつける株を掛けあわせた結果の株数を図3に示す。

図2

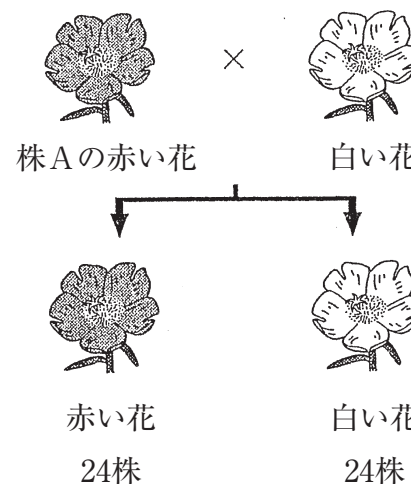
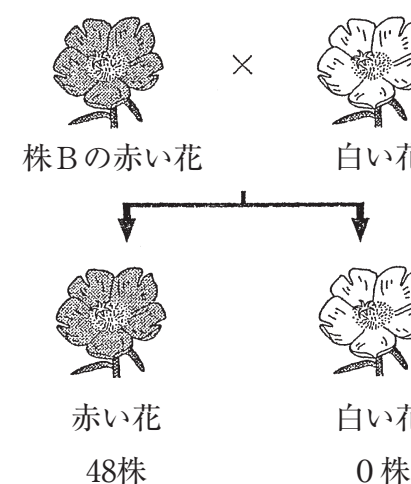


図3



(1) 赤い花の遺伝子をA、白い花の遺伝子をaとすると、以下のそれぞれの株の遺伝子型をこの記号を用いて示しなさい。

ア. 図1の子の代の赤い花をつけた株

イ. 株A

ウ. 株B

(2) 図1の子の代ですべての株の花が赤くなることは、メンデルの遺伝の法則のうち、何の法則と呼ばれる現象か。答えなさい。

(3) 図1の孫の代における、赤い花をつける株と白い花をつける株の数の比はいくらか。答えなさい。

(4) 図1の孫の代の赤い花をつける株のうち、株Aと同じ遺伝子型のものと、株Bと同じ遺伝子型のものは、どのような比で存在するか。

(5) 図1の孫の代のすべての株を自家受粉させて得られた種子をすべてまいて育てたとする。(種子のできる数はどの株も同じとする。) その集団の中で、赤い花をつける株と白い花をつける株の数の比はいくらか。答えなさい。

## 5. 次の文中の( )内に該当する適切な語句、数値を解答欄に記入しなさい。

(1) 原子は、物質をつくる「おおもとの原料」とも言える。その種類は、およそ( a )種類ある。どの原子にも共通の構造(つくり)がある。原子の構造は、中心に( b )があり、その外側には負の電荷を持った( c )からできている。( b )は正の電荷を持った( d )と電荷を持たない( e )からできている。原子がその原子である証は( d )の数なので、その数を( f )という。( f )はその「原子の背番号」ともいえる。

( d )と( e )の合計の数を( g )といい、原子の重さの元になる数値とも言える。

同じ種類の原子でも( g )が異なる兄弟、姉妹がある原子も多い。これらの原子をお互いに( h )という。( h )には放射線を放つものもあり、放射線医療などにも使われている。

$^{48}\text{Ca}$ で表される原子の名称は( i )で、( e )の数は( j )である。

(2) 塩化ナトリウムに関する次の各問いに答えなさい。

① 次の文中の[ ]内には該当するイオンのイオン式、( )内には適切な化学用語を記入しなさい。

塩化ナトリウムの結晶はナトリウムイオン[ a ]と塩化物イオン[ b ]が( c )で結ばれた結晶である。水に溶かすと( d )して、[ a ]と[ b ]に分かれる。

② 5.0gの塩化ナトリウムの結晶を純水に溶かして250gとした。この塩化ナトリウム水溶液は何%の水溶液か。

# 2014年度 勤医会東葛看護専門学校 推薦入試解答用紙

受験番号		氏名		得点	
------	--	----	--	----	--

1	(1)	①			②			③			
		④			⑤			す			
	(2)	a		b		c		(3)		(4)	
	(5)	①		②							から
	(6)	①				~					
		②									

2	(1)	①						
		②						
	(2)	(		) kg				
	(3)	①		②				
	(4)	①	$x =$		,	$x =$		
		②	$x =$		,	$y =$		
	(5)			(6)	C (	□	,	□
(7)								

3	ア		イ		ウ		エ		オ	
	カ		キ		ク		ケ		コ	

※次の4と5は選択問題です。選択した番号を○で囲み、解答を記入して下さい。

4	(1)	ア		イ		ウ		(2)	
	(3)			(4)				(5)	

5	(1)	a		b		c		d		e	
		f		g		h		i		j	
	(2)	①	a		b		c		d		②